平成 25 年８月 20 日

各　　位

東京都品川区東品川四丁目 12 番８号
株　式　会　社　Ｓ　Ｊ　Ｉ
代表取締役会長兼社長　李　堅
（ＪＡＳＤＡＱ：２３１５）
問 合 せ 先 ：
取締役コーポレート統轄本部長　大槻　二郎
℡ ０３－５７６９－８２００（代表）

当社の重要子会社である中訊軟件集団股份有限公司の取締役会（董事会）決議に関するお知らせ

当社の重要子会社である中訊軟件集団股份有限公司（英文名：SinoCom Software Group Limited 以下、「SinoCom」といいます。）において 2013 年８月 16 日付にて開催された取締役会（董事会）において 2012 年決算に対する監査意見ドラフト（草案）に対する決議がなされましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．決議内容

当社の重要子会社である香港証券取引所メインボード上場企業 SinoCom では、子会社で発生した内部統制不備に関わる問題に起因して、SinoCom の会計監査人である Deloitte Touche Tohmatsu（以下「Deloitte」という。）の監査が未了のため、決算発表が遅延しておりましたが、去る８月 16 日に開催された SinoCom の董事会において、Deloitte から「意見不表明」とする監査意見ドラフトが提出されました。

これを受けて、同日の董事会において、その内容について慎重な審議を行なった結果、Deloitte の監査意見ドラフトを承認するという結論には至りませんでした。董事会が監査意見ドラフトを不承認とした理由は次の通りです。

・監査意見ドラフトにおいて、「意見不表明」となった根拠が見出せないこと。特に、SinoCom の子会社の貸付等に関連した内部統制上の問題が存在したとしても、この問題が「意見不表明」の根拠として正当化することはできないこと。
・「意見不表明」の根拠が示されず、監査意見ドラフトを最終監査意見として董事会が承認した場合、SinoCom において重大な不利益が生じたり、香港証券取引所における取引の停止が近い将来においても確実に継続しそうなこと。

尚、上記の理由から SinoCom の 2012 年 12 月期決算は発表されておりません。

２．SinoCom株式の香港証券取引所での取り扱いについて

SinoCom株式は、香港証券取引所上場規則に従い、2012年４月２日以降、2012年の決算発表が公表されるまで、売買が一時的に停止しております。尚、香港証券取引所上場規則では監査意見が「意見不表明」となっても、上場廃止になるという規程はありません。

SinoComの董事会は、今後株主、投資家に対して、SinoCom株式の売買再開のために実施する様々

な対応に関して、適時に開示する方針であります。

３．当社に対する影響について

この度のSinoComの会計監査人であるDeloitteから「意見不表明」の監査意見ドラフトが提出されたこと、及びそれを受けてSinoComの董事会においてDeloitteの監査意見ドラフトが不承認となったことによる当社の平成25年３月期連結決算、及び今期の連結決算に対する影響は無いものと考えております。

今後、当社の決算に対する影響やSinoComの決算公表に関して新たに開示すべき事象が発生した場合には、すみやかに開示いたします。

株主の皆様には、引き続きご心配をお掛けいたしますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

以 上